

SCOLE

法政大学 社会連携教育センター

SCOLEとは？

社会連携教育センターは2020年4月に設置され、企業・地方自治体・地域社会との連携に取り組むとともに、各種学校や大学との連携も推進しています。

当センターでは、「社会」を学びの場として捉え、フィールドワーク・PBL（課題解決型学習）・講座を軸とした正課授業、正課外プログラムを企画・実施しています。

センターの取り組み

◆全学共通教育プラットフォーム「社会連携教育科目」の開講

実社会を支えている機関や団体と連携して実施する科目です。連携先が設定したテーマについて、具体的な問題を発見・整理する問題発見力や、円滑なグループワークを行うためのコミュニケーション力、主体性と協働性をもって課題解決に向かう協働作業力を身に付けることを目指します。団体・法人等から提供される寄付講座（★）も充実しています。

★寄付講座とは？

企業・団体・法人等から無償で講義の提供を受けるものです。企業等の取り組みや実践を教育として提供いただくことで、学生の皆さんの「実践知」を伸ばし、社会に貢献できる力を育てます。

2025年度 連携先

島根県松江市・千葉県庁

--

イオンフィナンシャルサービス（株）・
（株）オリエントコーポレーション・積水
ハウス（株）・東京電力エナジーパート
ナー（株）・日産自動車（株）

--

JRA日本中央競馬会・地方競馬全国協会・
日本ファイナンシャル・プランナーズ協
会・一般社団法人法政大学校友会

■社会連携教育科目一覧■

科目名	単位数
社会連携フィールドワーク（ベーシック）	2
社会連携フィールドワーク（アドバンス）	2
社会連携フィールドワーク	1
社会連携PBL（ベーシック）	2
社会連携PBL（アドバンス）	2
社会連携PBL	1
社会連携講座（ベーシック）	2
社会連携講座（アドバンス）	2
社会連携講座	1

■ 2025年度社会連携教育科目 ■

科目名	科目名 (サブタイトル)	開講期	単位数	連携先
社会連携PBL (アドバンス)	地方共創プログラム（松江市）	オータム セッション	2	島根県松江市
社会連携 フィールドワーク (ベーシック)	カーボンニュートラル推進リーダー育成講座 (入門)	秋学期	2	東京電力エナジーパートナー株式会社、 積水ハウス株式会社、日産自動車株式会社、 千葉県庁 他
社会連携 フィールドワーク	引退競走馬のセカンドキャリア構築による 人馬のウェルビーイング	サマー セッション	1	地方競馬全国協会、法政大学体育会馬術部
社会連携講座 (ベーシック)	企業における仕事と成長Ⅰ ー校友会講師のビジネス“実践知”から キャリア形成を考えるー	春学期	2	一般社団法人法政大学校友会
社会連携講座 (ベーシック)	企業における仕事と成長Ⅱ ー校友会講師のビジネス“実践知”から キャリア形成を考えるー	秋学期	2	一般社団法人法政大学校友会
社会連携講座 (ベーシック)	生活に関わるお金の知識講座	春学期	2	イオンフィナンシャルサービス株式会社
社会連携講座 (ベーシック)	金融業界における国内外での就業体験付き実習	オータム セッション	2	イオンフィナンシャルサービス株式会社
社会連携講座 (アドバンス)	スポーツビジネスとしての競馬がもたらす 人馬のウェルビーイング	秋学期	2	JRA日本中央競馬会
社会連携講座 (ベーシック)	パーソナルファイナンス論	秋学期	2	特定非営利活動法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会
社会連携講座 (ベーシック)	キャッシュレスが果たす社会的役割と可能性	秋学期	2	株式会社オリエントコーポレーション

※各科目の詳細は[Webシラバス](#)でご確認ください➡



大学生としての
汎用的能力（リテラシー力・
論理的思考力・問題解決力など）
や主体性・協働性などを磨きたい
方にお勧めの科目です！



◆社会連携プログラム（正課外）の実施

企業や自治体と連携した正課外プログラムとして、「社会連携プログラム」を実施しています。社会連携プログラムでは、PBL(課題解決型学習)の手法を取り、企業や自治体が定めたテーマに対し、学生が業界のリアルな視点を学びながら、課題解決に向けた提案や取り組みを行います。

企業や自治体担当者から
業界のリアルな視点を
学ぶことができます！



法政大学社会連携教育センター

<https://www.hoseikyoiku.jp/shakairenkei/index.html>

